



にっこり☆しっかり!

成長を振り返る

職員室前の椿の花が、次々につぼみを開いています。寒さの中でも、明るく華やかに咲くその様子は、どうしても寒さに負けて背中を丸めがちになる私の心を奮い立たせてくれます。



さて、平成28年(2016年)ももうすぐ暮れようとしていきます。皆様にとって今年はどのような年だったでしょうか?

本校は、日々、様々な出来事もありましたが、今週に入ってから穏やかな天候のように、大きな事故もなく大晦日を迎えようとしています。これも、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力のお陰と感謝しております。

学校目標である『明るく元気に学ぶ心豊かな子の育成』を目指し、日々の授業の中で、学校行事の中で、互いの良さや頑張りを発揮し合い、認め合いながら過ごせるよう指導して参りました。時には子供同士衝突してしまうことや、無意識のうちに友達にいやな思いをさせてしまうこともありました。じっくり話し合うと素直に反省し謝る言葉を伝えることができていました。

学習面でも、朝学習の時間をスタートに、高学年になるほど毎時間の学習へ向かう姿勢が自分でとれるようになり、年齢としての成長、一人一人の学年初めと比べての成長を感じることができます。また、学んだことを繰り返し振り返ることで、学力も定着しつつあります。

子供たちのよいところが増え、それが捉えられてくることは本当にうれしいものです。

冬休みが明日から始まります。何かとお忙しい時期でもありますが、この一年のお子様の成長をじっくり振り返る時間をとっていただきたいと思います。そして、新たな年の目標を一緒に考えていただけたらと思います。

よろしく願いいたします。どうぞ、よいお年をお迎えくださいませ!

年末・年始を楽しく・元気に!

今年は、例年より多い18日間の冬休みとなり、子供たちにとっても楽しいことがたくさん待っていると思います。しかし、つつい大人のパースと一緒に、夜更かしや、食事の時間が不規則になりがちです。どうぞ、子供たちが楽しく元気に過ごせるよう体調にご配慮いただき、1月10日火曜日も、元気に学校に登校できるようお願いいたします。

野菜づくり



中庭で、2年生が育てた野菜が収穫の時期を迎えました。この写真は、次々と葉を巻き込んで大きく玉になったキャベツの様子を観察しにきたところです。子供たちは、大きく固く詰まったキャベツを「こんなに固い」「手よりも大きい」と手のひらで確かめたり、カラスにつつかれたキャベツを見つけて、「これどうしよう」「カラスにあげるしかないんじゃない」と話していたりしました。

野菜を育てることで、野菜の育つ様子を身近に捉えることができ、収穫の喜びを感じると同時に、育てる過程で起こる予期せぬ出来事に対して、どうしようかとみんなで考え工夫し乗り越えて行く、まさに体験を通して学ぶことができていました。キャベツは、お味噌汁にしてみんなでおいしさを味わっていました。

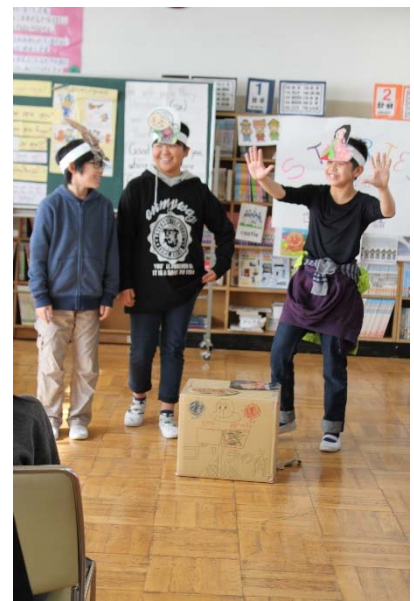
英語で劇

平成32年度から5、6年生では、新しい教科『外国語』が全国で始まります。

横須賀ではすでに1年生から4年生が、年間10時間、5、6年生は年間35時間を『外国語活動』として“英語を話す・聞く”を中心に行ってききましたが、平成32年度からは、新学習指導要領に則り、3、4年生が年間35時間『外国語活動』を、5、6年生は教科『外国語』を年間70時間行うこととなります。(1、2年生については検討中)

現在、本校ではALTのエイミー先生と担任が外国語の授業を進めていることは、授業参観等を機会に参観され、ご存じかと思いますが、今週、6年生がおとぎ話や昔話の登場人物となりながら、横須賀市の有名な場所を紹介する劇を5年生に発表しました。劇の中で、あいさつの言葉、道案内や名所の特徴の説明等、これまでに習った言葉を用いて発表しました。

照れることもなく大きな声ではっきりと発音する子が多く、5年生には英語を学ぶ上で、よい刺激となったのではないかと思います。



気象の学習を進める

本校5年生のところに海洋研究開発機構の方が来てくださり、天候の変化の仕組みについて話してくださいました。その際に、気象に興味を持ったきっかけや仕事を通じて広がった人との輪など、講師の方自身のこれまでの歩んできたことについても話していただいたきました。

気象への興味だけでなく、これから自分の夢を見出し、それを目指す子供たちにとって、「自分の夢ってなんだろう？」と考えるきっかけとなったのではないかと思います。

夢を追いかけて